糖尿病治療薬を飲み忘れた場合

糖尿病の薬には服用のタイミングを間違えると効果が得られない場合や、低血糖のリスクが高まる場合もあります。飲み忘れた場合の対処についてご紹介します

※飲み忘れた時は、2回分を一度に服用しないようにしてください

ビグアナイド薬

●メトグルコ (メトホルミン)

*1日1回内服:飲み忘れに気づいた時点で服用する

*1日2回内服:朝の分は昼までに服用する夕食後に飲み忘れた時は眠前までに服用する

*1日3回内服:飲み忘れた1回分は服用しない

※体調が悪いとき、食事が摂れていないときは、服用を控えること

SU剤

● アマリール (グルメピリド)

● グリミクロン (グリグラシド)

指示された時間に飲み忘れたら1回分は服用せず次の指示された時間に、1回分を服用する

※決して、2回分を一度に飲まないこと (低血糖のリスクが高まるため)

αグルコシダーゼ阻害薬

- ベイスン (ボグリボース)
- セイブル (ミグリトール)
- ★食事またはおやつの直前に服用

食事中に気づいた時は、直ぐに服用する 食後に気づいた時は、その1回分は服用しない

※SU剤と一緒に服用している場合、低血糖の時はブドウ糖をとること (薬の性質上、糖分がブドウ糖となってからだに吸

(楽の性質上、糖分がフドワ糖となってからだにり 収されるまでに時間がかかるため)

速効型インスリン分泌促進

- ●グルファスト(ミチグリニド)
- ●シュアポスト(レパグリニド)
- ●スターシス(ナテグリニド)
- ★食直前に服用

食事開始後に気づいたら、その1回分は服用しない

※決して、2回分を一度に飲まないこと (低血糖を起こすことがあるため)

DPP 4 阻害薬

- ジャヌビア (シタグリプチンリン酸塩水和物)
- ●エクア(ビルダグリプチン)
- ●マリゼブ (オマリグリプチン) 週1回服用
 - ★食事に関係なく服用可能
 - * 1日1回内服:飲み忘れに気づいた時点で服用する
 - *1日2回内服:朝の分は昼までに服用する夕食後に飲み忘れた時は眠前までに服用する

※マリゼブ:飲み忘れに気づいた時点で1錠内服。次回 以降はあらかじめ決めた曜日に服用する (24時間以上経過していれば服用可能)

チアリジン薬

- ●アクトス(ピオグリタゾン塩酸塩)
- ●メタクト配合錠 (チアゾリジン薬・ビグアナイド薬配合剤)
- ★朝食前または朝食後に服用

飲み忘れに気づいた時点で1回分を服用する

※2回分を1度に飲まないこと

SGLT2阻害薬

- ●スーグラ (イプラグリフロジンL-プロリン錠)
- ジャディアンス (エンパグリフロジン)
- ●トラディアンス (SGLT2阻害薬・DPP4阻害薬配合錠)
- ★朝食前または朝食後に服用

飲み忘れに気づいた時点で1回分を服用する

※2回分を1度に飲まないこと

GLP 1 受動態作動薬

●リベルサス

★空腹時(1日の最初の飲食前)120ml以下の 水とともに服用

※服用後、少なくとも30分は飲食しないこと

飲食後に飲み忘れに気づいた時は、その日は服用せずに次の日に1回分を服用する